

## 原水爆禁止2023年世界大会 核兵器廃絶の緊急行動を！ 子どもたちに戦争も核もない世界を残したい！



### ヒロシマデー集会

8月6日の世界大会・ヒロシマデー集会は、世界に向けて「広島からのメッセージ」を採択しました。「メッセージ」は、核戦争の危険に直面するも、世界大会に参加した私たちは、日本の政府が「核の傘」への依存をあらため、核兵器禁止条約に参加するよう力を尽くします」と述べ、「核兵器のない平和で公正な世界」への固い決意

を表明しました。全教広島からも全県から約15名が集会に参加しました。また、書記局を中心に要員等の任務にあたりました。今年も8月4日に国民平和大行進団が平和公園に到着しました。7月26日、岡山県から福山市に到着し、行進団の引継ぎ式が行われました。4日の行進には、市教組(全教)も25名が3つのコースに分かれて参加しました。集会後、全国の自治体の首長、議会議長、全国各地から届いた「日本政府は核兵器禁止条約に参加を」「全ての被爆者の救済を」の思いが込められたパナント約1万4千枚を掲げ、平和への思いをアピールしました。



### 似島少年少女のつどい

8月5日に似島少年少女のつどいを行いました。今年には長崎が本大会の位置付けでした。広島での世界大会には参加者がいつもより少なくなりますが、それでも愛知県と神奈川県から参加者の申し込みがあり、要員を含めて21人で実施しました。「貴重な歴史遺産だと思えます。目の前で見て当時の人々のことを想像し、これを繰り返してはいけません」という気持ちが沸き上がります。などの感想が寄せられました。

### あらくさ

6年生との水泳の授業。この子達はコロナ禍の影響で、3・4年生で水泳の授業を経験できていない。泳力測定をしてみると、案の定、息継ぎができず数メートルで止まる子が多数。授業でも、夏休みに入つてすぐに行つた未泳者指導でも「ドル平泳法」(学校体育研究同志会という民間の教育研究サークルが開発し、工夫を重ねてきた泳法・指導法)を用いて指導に当たつた。

未泳者指導では、若い先生達にも指導に加わつてもらい、指導法の研修にもなった。未泳者指導に参加した20名弱の子ども達のほとんどが2日間で25mを泳げるようになり笑顔で帰つていった。

プールの老朽化にともなう民間施設への水泳指導の移行は、こうした風景を学校から奪うことになる。

「働き方改革」の名の下で、公教育の役割や教員のやりがい、誇りがやせ細ることのないよう、気をつけなければ。

# みんなて21世紀の未来をひらく教育のつどい2023



【参加者交流会】

開会全体集会と5つの教育フォーラム、18の分科会に、オンライン参加を含めてのべ約3500人の保護者、市民、学生、教職員等の参加があり大きく成功しました。「戦争ではなく平和の準備を」のフォーラムでは、寺本透先生が平和教育の実践を特別報告しました。寺本先生か

## 憲法と子ども権利条約がいきて働く教育と社会を！



【発達・学力・教育課程づくり】

みんなて21世紀の未来をひらく教育のつどい（教育研究全国集会）が東京で開催されました。広島からもレポーター7名・オブザーバー6名の参加がありました。4年ぶりに対面で開催された集会には、「あらためて顔を合わせて語り合うことができワクワクした」などの感想が寄せられました。

り返りながら、意味づけを考えながら、実践を積み重ねていきたいと思いたし「との感想が寄せられました。また、音楽教育



平和の準備を  
とつくる平和～

8/19 教育のつど

寺本透さん

らは「日々起こっている事実を掴み目の前にいる子どもたちの実態から考え合いたい。着実に確実に平和教育を続けていくことが大切、大きな熱量を全国教研から受け取った」との感想が寄せられました。また、「発達・評価・教育課程づくり」の分科会に参加した奥野先生からは、「教師がタブレット端末を使うことと、国連・子どもの権利委員会を確認されている権利として子どもがデジタルメディアやICT機器を使うことを保障することを区別し、ICT教育をすすめていくことが重要である」ことを学びましたと報告がありました。障害児教育の分科会に参加した坂根先生からは、「これから出会う子どもたちのために、自分の実践を振

## 障害児教育部・総会&講演会

8月26日（土）に、障害児教育部の総会と記念講演（学習会）を行いました。

総会は、9名の参加でした。「障害児教育をめぐる情勢と課題」「活動経過と総括」「23年度活動方針」「23年度役員選出」について、提案、討議をしました。

記念講演（学習会）はオン

の分科会にオブザーバー参加された池永先生（OB）からは、間近に顔を見合わせながら肉声でやり取りできる対面での教研はやはり学びが深いと思つた」との感想が寄せられました。

集会は最終日に、「いまこそ憲法と子どもの権利条約を守りいかすとりくみを、子どもの豊かな成長・発達を保障するさまざまな運動や願いと結び、職場や地域から声を上げさらに広げていきましょう」とのアピールが採択されました。



【瀧本先生の記念講演】

ライン参加を含め、20名を超える参加でした。

講演をしていただいた瀧本先生は、障教部の大先輩（まだまだ現役）。「生活に生きる生活単元学習ー響き合い支え合う子どもたちー」のテーマでお話をさせていただきました。 「子どもの願いから出発し、その中で失敗する権利や自分で生活を創っていく力を教えていくのだなと思いました。大変参考になりました。 やってみたい活動がたくさんあって、実践の楽しみが増えました」などの感想が寄せられました。



# 夏休み「おしゃべりカフェ」開催!

五日市中央小分会で



7月28日に五日市中央小で「おしゃべりカフェ」が開催され、13名が参加。分会手書きのチラシを作り、一人ひとりに参加を呼びかけて実現しました。全教広島からは、共済担当の西田さん、山本市教組(全教)書記長が参加しました。はじめに、総合共済と全教自動車保険の紹介動画を見ていただき、その優位性について補足説明をしました。その後は、和やかに弁当を食べながら歓談、食後のアイスも大好評でした。



た。

祇園東中分会で

8月1日に祇園東中学校で「おしゃべりカフェ」が開催されました。当日は、

未組の青年2名含めて5名が参加。山本市教組(全教)書記長が、手作りのパワポを使って組合や総合共済について説明しました。その後は、豪華弁当とアイスを食べながら質問タイム。未加入の2名が総合共済に加入してくれました。

佐伯支部でも開催

佐伯支部「おしゃべり



【佐伯支部で開催されたおしゃべりカフェ】

海田支部でも

「カフェ」が22日に開催されました。西田書記長が弁当とデザートを持って参加し、全教共済の良さをアピール。後日、涉さんがケーキを持って分会訪問。未組の参加もあり有意義な訪問となりました

執行委員の折出さんの職場(府中)でもおしゃべりカフェを開催。その後1名の加入が報告されました。

## 教育のつどいヒロシマ2023

### 問題別分科会

2023年 11月18日(土)  
10:00~12:30

1. 生活指導と自治的活動・主権者教育
2. 発達・学力・教育課程
3. 思春期・青年期の進路と教育
4. 子どもの権利と平和・環境・ジェンダー平等
5. 教育条件確立と学校づくり
6. 障害児教育・障害者問題

### 記念講演

2023年 11月18日(土)  
17:30~19:30

【演題】歴史的視野に立っていまこそ  
平和と民主主義の教育へ(仮題)

【講師】平井 美津子さん

(大阪大学・立命館大学非常勤講師・子どもと教科書大阪ネット21事務局長)

### 教科別分科会

2023年 11月18日(土)  
13:30~16:00

1. 国語教育(小学校)
2. 国語教育(中学校)
3. 外国語教育
4. 社会科教育
5. 算数・数学
6. 理科教育
7. 図工・美術教育
8. 音楽教育
9. 技術・家庭科教育
10. 体育教育
11. 保健教育
12. 学校事務
13. 障害児教育・障害者問題

■問題別分科会、教科別分科会の会場は「広島市内の学校」をお借りします。

■全体会(記念講演)の会場は、広島ロードビルです。オンライン併用での開催です。

今から日程の確保を! レポート準備を!